



就活応援通信 epi.30

就活悩みの相談は相手を選ぶべき！



**親への相談は
要注意！**

相談のポイント

- 誰に相談すべきかは何を相談するかで決まる
知りたい内容に応じて相談相手を選ぶことが大切です。
例：OB訪問で就活の愚痴や辛さを相談しても相手を困らせるだけで状況が好転することはありません
- 情報は鵜呑みにせず自分で検証する

親のアドバイスを参考にした方が良いとき

「性格」や「好きなこと・嫌いなこと」などについては、親への相談は有効です。「あなたは〇〇な性格だから、××企業は合いそう」といった人柄で判断しているアドバイスは聞き入れるべきです。

親のアドバイスを聞き入れてはいけないとき

・〇〇企業は安定しているからいいよ・〇〇企業は人気企業だからすごい会社・業界の観点で判断しているアドバイスを聞き入れることは、避けた方が良いでしょう。親世代の就活は何十年も前なので、会社情報は古いし社会状況も今とは全く異なっていたはずですよ。

就活で相談すべきおすすめ相手

- ① 一緒に就活を頑張っている友達
- ② 面倒見がよく真面目で就活で成功した先輩
- ③ 利害関係のない社会人、OB
- ④ 就活アドバイザー（就活エージェント）
- ⑤ 無料で使える相談サービス
(例： **ジョブカフェさくら**)



「就活の相談をしたいけれど誰にすればよいのかわからない」と悩んでいませんか？

初めてのことだらけの就活で誰かにアドバイスをもらいたいと思うのは当然のことですし、不安や悩みを吐き出すだけでも大きな意味があります。ジョブカフェさくらでは就活をサポートしてきた実績とその経験を通して積み上げてきたノウハウがあるため、役に立つアドバイスができます。



アドバイスと相談は違います！

注意

就活で相談すべきではない人の特徴

- 物事に対して後ろ向きでネガティブな人
- 就活のやる気がない人
- 家族など、個人的な感情が絡んでくる人
- 就活に対する考え方(就活軸など)が元々、自分とは根本的に違う人

就活仲間の友達からアドバイスを受けることは避けるべき
基本的に、アドバイスは「経験がある人が経験がない人にするもの」であり、経験値に関しては友達も同程度だからです。

